財団法人小山台教育財団 平成30年度事業報告
（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

公益財団法人小山台教育財団は、平成30年度に事業評価プロジェクトを完了し、事業評価報告書のとりまとめを行った。本プロジェクトは我が国のグローバル化が進む中で国際交流事業を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえて、同事業の現況について外部メンバーを交えた客観的な評価を行い、評価結果を事業の改善及び今後の事業の在り方についての検討材料に資することを目的として実施したものであり、今後当財団の運営面で活用する方針。平成30年度における事業別実施状況は以下の通り。

Ｉ．国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるために海外体験派遣、交換交流派遣及び海外チャレンジ支援を実施した。

１．英国海外体験派遣

英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。派遣時高校1年生はサマーバケーションエキストラコース、高校2年生以上はインテンシブコースの研修を受講した。大学生リーダー1名が同行し、現地におけるとりまとめの役割を果たした。

（１）参加者：品川区にある都立高等学校生徒及びその卒業生である大学生
　　　　　　合計１７名。

（２）期間：平成30年7月29日～8月20日（23日間）。

２．ドイツ交換交流派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウスコレーク・ギムナジウム校との連携により、学生のドイツ派遣と日本受入を原則として隔年に行うもので、平成30年度はドイツ派遣の年にあたり、ドイツ人家庭でホームスティをしながら青少年及び家族との交流をおこなった。大学生リーダー1名及び財団関係者１名が同行し、現地におけるとりまとめの役割を果たした。

（１）　参加者：品川区にある都立高等学校生徒及びその卒業生である大学生、
　　９名並びに財団関係者１名、合計１０名。

（２）期間：平成30年7月29日～8月20日（23日間）。

３．英国交換交流受入

英国・ブリッドポート市におけるＮＰＯ法人 Bridport Young Persons’Action Trust と連携して、英国に派遣と受入を隔年に行うもので、平成 30 年度は日本受入を実施した。前年度英国に交換交流派遣に参加した日本側生徒の家庭がホストファミリーとして英国からの学生を受入れ、剣道・茶道等クラブ活動の体験及び日本の史跡・名所の視察・訪問等を通じて、日英学生の相互理解・国際交流を推進した。

（１）参加者：　英国側生徒 4 名及び引率者 1 名、合計 5 名。

（２）期間　：　平成 30 年 8 月 2 日～8 月 21 日（20 日間）。

４．台湾交換交流受入

台湾における連携先である環球科技大学が隔年で実施する訪日研修団の受入れを前年度・前々年度に台湾交換交流派遣に参加した日本側学生が中心となり実施した。日本の名所旧跡の視察訪問の同行及び日本文化体験等を通じて、日台学生の相互理解・国際交流を推進した。

（１）参加者：　台湾学生１１名及び引率者 1 名、合計１２名。

（２）期間　：　平成 30 年 11 月 18 日～11 月 24 日（7 日間）。

５．台湾交換交流派遣

日本側学生を台湾における連携先である環球科技大学に毎年派遣している。台湾側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進した。大学生リーダー1 名及び財団関係者 1 名が同行し、現地におけるとりまとめの役割を果たした。

（１）参加者：品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生 9 名及び財団関係者 1 名、　合計 10 名。

（２）期間：平成 31 年 3 月 7 日～15 日（9 日間）。

6. 海外チャレンジ支援

海外における留学・研修・専門的研究・インターンシップ・ボランティア・芸術・スポーツ等の活動を通じて国際的視野に立脚した教育機会ないし目的達成のための研鑽に必要となる費用の一部を助成するプログラム。助成対象者は品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生。3 名に対して助成金を支給した。

（１）　長期留学助成受給者：2 名

　　留学先：カーディフ大学（英国）、アパラチア州立大学（米国）、各 1 名

（２）　短期研修助成受給者:1 名

　　留学先：国立台湾師範大学（台湾）1 名

（３）　多様性キャリア開発助成受給者：なし

Ⅱ．奨学育英事業

１．在品川区都立高校向け奨学育英事業(公益目的事業)

品川区にある都立高等学校に在学する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

（１）一般奨学金（24 名）

①対象：高校 2 年生以上の生徒。

②給付額：6 月から翌年 3 月まで月額 1 万 5 千円（1 人、年間 15 万円)。

（２）臨時奨学金（12 名）

①対象:高校 1 年生若しくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒。

②給付額：10 月から翌年 2 月まで月額 1 万 5 千円（1 人、年間 7 万 5 千円)。

２．都立千歳丘高校向け奨学育英事業(相互扶助等事業)

都立千歳丘高校関連財団丘和会から当財団が受領した寄付金を原資として、千歳丘高校生徒に対する育英奨学金として特別奨学金を支給するもの。

（１）特別奨学金（なし）

① 対象：千歳丘高校生徒。

② 給付額：9 月から翌年 1 月まで月額 2 万円(1 人、年間 10 万円)。

③ 応募者なし。

Ⅲ．社会教育事業（公益目的事業）

社会公共の教育及び文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進及び文化の向上に関する事業を実施した。

１．公開文化講座

地域住民等に対する公開文化講座を実施した。

（１）募集対象　主として品川区、大田区、目黒区の住民。

（２） 開催実績：８回。

（３） 講座内容：文化、健康、音楽等をテーマとする講座およびコンサート。

２．寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を実施した。

（１） 募集対象：品川区にある都立高等学校の卒業生を中心とする社会人。

（２）開催実績：９回。

（３）講座内容：政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論。

３．中学校のクラブ活動の支援

小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う技術等の向上のための講習会の開催を支援した。

（１） 受講対象：品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員。

（２） 開催実績：１９回。

（３） 活動内容：硬式テニス技術講習会、ソフトテニス技術講習会、剣道技術講習会、バスケットボール技術講習会、バドミントン技術講習会、管打楽器講習会、理科実験教室、茶道お点前教室、バレー技術講習会。

４．暮らしに役立つ講座

社会保険労務士、行政書士、介護福祉士、税理士を講師として日々の生活に役立つテーマを取り上げて解説する講座を実施した。

（１） 募集対象：品川区にある都立高等学校生徒の保護者ならびに近隣住民。

（２） 開催実績：3 回。

（３） 講座内容：遺言と相続の基本、確定申告を行う場合の留意点、
相続が発生する前―押さえておくべきポイント―。

５．ランチタイム・コンサート

近隣住民等に対して音楽を通じた憩の場を提供するランチタイム・コンサートを開催した。

（１）募集対象：近隣住民及び品川区にある都立高等学校（小山台、大崎、八潮）PTA。

（２）開催実績： 12 回。

（３）コンサート内容：声楽、ハープ、尺八、トランペット、ヴィオラ、ピアノ、
クラリネット、オーボエ。

Ⅳ．学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対し下記支援活動を実施した。

１．進路指導・学力向上助成。

２．学校行事・班活動補助。

３．学校広報助成。

４．定時制助成。

V．海外派遣者ネットワーク事業（相互扶助等事業）

当財団が実施する国際交流事業に参加した海外派遣経験者を主体とする会員組織を通じて、これら派遣経験者間の相互交流・海外からの交換経験者との交流・その他海外からの来日者との交流等の活動を実施した。

１．国際的相互交流活動

来日外国人及び在日外国人との交流活動　　　　　開催実績：１回。

２．会員並びに学生との相互交流活動

会員相互並びに会員と当財団の国際交流事業における海外体験・交換交流派遣生乃至参加経験をもつ学生との交流活動。　開催実績：　５回。

３．会員及び当財団役職員等への情報提供

会員及び学生、財団役職員等に向けた活動の告知・実績紹介等の広報活動。

広報誌の発行　　　　　　　　　　　　　　　発行実績：１回。

VI.会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを財団内の打合せに加えて教育・福祉増進・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。また、小山台会館の諸設備の補修・更新を実施した。

年間利用実績：2,259件。

VII.財務

当財団の事業の更なる発展を期して、次世代を担う高校生・大学生の育成を主眼とする特定寄附金及び使途の指定のない一般寄附金の募集を実施、多数の方々からの寄附金が寄せられ、当財団事業を支える財務基盤の強化に貢献した。

以上

公益財団法人　小山台教育財団

平成30年度事業報告の附属明細表
（平成30年4月～平成31年3月）

I.国際交流事業

1．英国海外体験派遣　17名

	男子	女子	合　計
高校生	7	9	16
大学生	1	0	1
合　計	8	9	17

2．ドイツ交換交流派遣　9名

	男子	女子	合　計
高校生	3	5	8
大学生	0	1	1
合　計	3	6	9

3.英国交換交流受入　４名

	男子	女子	合　計
高校生	0	4	4
大学生	0	0	0
合　計	0	4	4

4.台湾交換交流受入　11名

	男子	女子	合　計
大学生	2	9	11
合　計	2	9	11

5．台湾交換交流派遣　9名

	男子	女子	合　計
大学生	3	6	9
合　計	3	6	9

6.海外チャレンジ支援　3名

区分	男子	女子	合　計
長期留学	1	1	2
短期研修	1	0	1
多様性キャリア開発	0	0	0
合　計	2	1	3

II. 奨学育英事業

１．一般奨学金　24 名

高校	男子	女子	合　計
小山台	4	6	10
大崎	4	10	14
八潮	0	0	0
合　計	8	16	24

２．臨時奨学金　12 名

高校	男子	女子	合　計
小山台	1	2	3
大崎	3	2	5
八潮	4	0	4
合　計	8	4	12

３．特別奨学金　なし

高校	男子	女子	合計
千歳丘	0	0	0

Ⅲ．社会教育事業

１. 公開文化講座

講師	題目	来場者数
酒井　雁高	肉筆浮世絵の偽筆、および浮世絵学序説	83
杵家　七三	三味線音楽の昔と今	93
玉川　千里	神宮と式年遷宮～そこに見る日本の心と技～	88
菊池　真由子	これからの健康づくりの考え方「免疫力を上げるコツ」	85
井上　泉	市民のためのリスク管理－消費者被害を防ぐ-	30
横堀　幸司	わが師・木下恵介　生誕 100 年を語る	50
八田　秀雄	乳酸から考える運動の効果と疲労	68
加納　民夫	レクチャーコンサート	122

	合計	619

ランチタイムコンサート

月	出演者名	演奏	来場者数（概算）
4月	塚田めぐみ　新井千晶　沢田千秋	声楽	55
5月	石丸　瞳　佐田奏生　沢田千秋	ハープ　尺八	58
6月	竹内隆太　毛利美智子　沢田千秋	トランペット	39
7月	原香奈惠　沢田千秋	ヴィオラ	42
8月	梅川侑里恵　沢田千秋	ピアノ	36
9月	川本奈緒　大崎真依　沢田　千秋	声楽　ピアノ	37
10月	市川　響　高久智子　沢田千秋	クラリネット	46
11月	久保裕佳　小澤菜々子　沢田千秋	声楽　オーボエ	49
12月	竹内麻美　沢田千秋	ピアノ	48
1月	松井あかり　成澤芽生	ピアノ　声楽	35
2月	關　音々子　關奈々子　沢田千秋	ピアノ	45
3月	沢田千秋	ピアノ	40
合計			530

2．寺子屋小山台

	講師	内容	参加者数
プレ	福川　伸次	受講生にのぞむこと	12
	藤井　浩行	「自分が源泉」というあり方	
1	大澤　佳雄	リーダーシップ論	12
2	北野　尚宏	国際貢献	11
3	小渕　敏郎	日本の政治について	13
4	矢ヶ崎隆二郎	運用から見たグローバルな世界	11
5	朝岡　聡	リーダーとしての伝え方	11
6	朱　建榮	中国から見た日本	11
7	福川　伸次	これからの日本	13
8		受講生発表	11
	合計		105

3．中学校クラブ活動支援

活動内容	日付	参加者数
硬式テニス技術講習会	11月4日	16
ソフトテニス技術講習会	2月2日	19
剣道技術講習会	12月26日	50
バスケットボール技術講習会	10月1日	150
バドミントン技術講習会	8月4日	15
管打楽器講習会	2月3日	344
理科実験教室	6月9日 8月24日 8月25日 9月16日 9月17日 10月6日 11月10日 12月15日	20 40 60 100 100 30 30 20
茶道お点前教室	8月25日 10月6日 11月10日	20 15 25
バレーボール技術講習会	11月25日 12月16日	25 19
合計		1,098

4. 暮らしに役立つ講座

	講座名	講師	来場者数
1	遺言と相続の基本－争族とならない為のヒント－	社労士　行政書士　喜多村郁子 社労士　税理士　守岡　和彦	50
2	確定申告を行う場合の留意点－給与所得・年金所得・その他－	税理士　原田　文香	33
3	相続が発生する前 －押さえておくべきポイント－	税理士　原田　文香	48
	合計		131

Ⅳ. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上助成	キャリア教育推進
	サテライト講習
	小論文特別講習
	２学年勉強合宿補助
	大学入試過去問題集
	進路指導用資料
	理科講義実験
	授業力向上による学力向上
	英語力向上
学校行事・班活動補助	合唱コンクール
	運動会物品購入
	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	マラソン大会
	夏季合宿コーチ経費助成
	ブラスバンド班演奏会
	テーピング講習会
	班活動物品購入
	施設賠償責任保険
	保健室生徒対応補助
	班活動支援
	運動会安全対策
	硬式テニス班近隣対策
学校広報助成	学校案内パンフレット作成費
	学校案内ﾎﾟｽﾀｰ作成費
	学校広報活動費
	学校紹介ビデオ再編集
定時制助成	実習教材援助費
	キャリア教室謝金
	教科活動助成
	人権教育推進

	健康教育推進
	授業講師・班活コーチ費用助成
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	班活動助成費
	学習・生活相談支援

V．海外派遣ネットワーク（相互扶助等事業）

1．国際的相互交流活動

活動内容	日付	参加者数
フィリピンフェスティバル 東京観光アテンド	9月6日	21
合計		21

2.会員並びに学生との相互交流活動

活動内容	日付	参加者数
社会人BRANCH・BRANCH総会	6月16日	26
社会人BRANCHサロン「ベトナム事情」	12月22日	26
横須賀散策ツアー	2月17日	8
キャリア講演会及びワークショップ	2月23日	16
講演会「仕事とどう付き合うか」	3月23日	31
合計		107

3.会員及び当財団役職員等への情報提供

活動内容	日付	発行部数
第6号広報誌発行	4月8日	567
合計		567

VI. 会館運営事業

会館利用状況

施設名	収容人数	年間利用件数
203 会議室	20	168
204 会議室	20	308
205 会議室	55	278
207 音楽室	45	381
301 会議室	8	155
302 会議室	8	175
303 中ホール	50	220
304 大ホール	130	367
B01 談話室	40	156
10A 多目的ホール	―	51
合計	376	2,259

以上